

雪上プロレスと炭酸飲料の日々

校長 片山 亮一

関東での大雪のニュースが報じられるなか、富山では穏やかな日々が続いています。

例年に比べて生徒たちの登下校の心配が少ないのはありがたいのですが、ここまで雪がなく暖かな日々が続くと、やはり季節特有の風情に欠けることに物足りなさを感じます。

1、2月は降雪や寒さを肌で感じ取りながら「新年の決意」や「進路選択の意思決定」がより確かなものになっていくことを、これまで出会った多くの生徒たちの姿に見てきた私にとっては「今年の3年生は大丈夫なのだろうか」とやや不安にもなってきます。

いつもながら、私事で恐縮なのですが、自分が中学3年生だった頃を思い出します。

こんな夢を何度も見ました。ふと気づくと「いかだ」に乗って悠々と川を下っている自分がいます。「何でこんなことをしているのだろう」と考えていると地響きのような音が徐々に近づき、目の前にナイアガラ滝の滝が現れ、自分がその滝に吸い込まれていくのです。そして、「あ～、もうだめだ!」と思った瞬間に夢から覚めるのです。きっと、その頃の進路選択への不安やストレスは相当だったに違いありません。それでも、自分にはその不安やストレスを打ち消す毎日の「決まった2つの行動」がありました。

まずは、仲間との帰り道です。当時は2月であっても雪が多く、帰り道は雪玉を作っては投げ合い、終いには近くの広場で雪上プロレスに発展するのがお決まりでした。これがほぼ毎日、誰もが汗びっしょりになりましたが、何とも心地よいストレス発散になりました。

そして、深夜の炭酸飲料です。帰宅後はすぐに就寝し、午後11時頃に母親に起こしてもらって夜型の勉強に臨もうとするのですが、眠い目はそう簡単に開いてはくれません。そこで、炭酸飲料の一気飲みで無理矢理自分を奮い立たせ、母親が用意してくれる「夜食の後押し」もあり、朝まで頑張ることができました。

この家族の支えと一風変わった行動パターンによって自分なりの安心感が得られ、何とか受験期を乗り切ることができたように思います。

3年生に限らず、雄山中学校の子供たちはどのようにしてストレスを解消しているのでしょうか。きっと、現代っ子らしいストレス発散の方法もあるのでしょうか。周囲の大人が「中学生の頃の自分」を語ることも、子供たちに大きな安心感を与えるように思います。

さて、令和2年は「子(ね)」の年ですが、正確には「庚子(かのえね)」となります。この2つの漢字「庚・子」のそれぞれには、周囲を高める関わり、新しいエネルギーが兆し始める状態といった意味があるそうです。

雄中生たちが、他を気遣う「しなやかな関わり」を互いに重ねながら、変化を求めて大きくチャレンジしてくれることを願っています。



3学期の主な予定



2月 3日 (月)	全中スキー大会 (新潟県: ~7日)	3月 5日 (木)	県立高校一般入試 (~6日)
2月 6日 (木)	私立高校一般入試	3月 9日 (月)	卒業を祝う会
2月 7日 (金)	入学説明会 (小学校6年生対象)	3月10日 (火)	県立高校一般入試追検査
2月11日 (火)	建国記念の日 県小中高校生書初大会	3月11日 (水)	3年「雄中LOVEプロジェクト」 卒業式予行 同窓会入会式
2月17日 (月)	3年学年末考査 (~19日) 学校納金口座振替日	3月12日 (木)	第73回卒業式
2月18日 (火)	3年進路懇談会 (~19日)	3月13日 (金)	県立高校合格発表
2月23日 (日)	天皇誕生日	3月16日 (月)	春分の日
2月24日 (月)	振替休日	3月20日 (金)	給食最終日
2月25日 (火)	1・2年学年末考査 (~27日)	3月23日 (月)	修了式
		3月24日 (火)	学年末休業 (~4月5日)
		3月25日 (水)	

始業式後の作文発表

1月7日（火）始業式後に各学年の代表生徒が、3学期の抱負を発表しました。

【 生徒の作文から一部抜粋 】

「今年の抱負」 1年5組 奥村 珠名

私は、小学5年生の頃からダンスを習っています。自分の気持ちの弱さからか肝心な時によく失敗します。それで自分を変えるきっかけになればと思い『メンタル講習会』に参加しました。講習会ではネガティブな考え方をポジティブな考え方に変えて取り組むことが大切だと知り、取り組んでみると効果を実感することができました。また、叶えたいことを実際に口に出すことも大切であることにも気付きました。勉強もダンスも前向きに取り組んでいきたいと思っています。



「3学期に頑張ること」 2年2組 堀 耀太

3学期は学習に力を入れて頑張りたいと思います。今までは対策を立てることがあまりできなかったのですが、これからは分からなかった問題を先生や友人、家族に聞いてしっかり理解したいと思います。また、課題についても計画的に進めていきたいです。2学期の進路学習で「取り組んだテキストやワークは、受験の上で自分のお守りになるよ。」と聞き、3学期からは確実に進めようと考えています。また、3学期は3年生になる準備期間だと思って、学習だけでなく部活動や学校行事にも精いっぱい取り組んでいきたいと思っています。



「3学期頑張りたいこと」 3年3組 堀 晃信

受験を控え、何度も「よし、今日から勉強しよう」と思いましたが、なかなか続きませんでした。しかし、少し焦りを感じ始めてからは受験用のテキストやワークに集中して取り組みました。すると「分からないところをなくしたい」という意欲が湧いてきました。そして、気持ちに変化が現れ、分からないことが分かるようになり、よい気持ちになれることにも気付きました。これからも続けていきたいです。あと2か月で卒業です。仲間と過ごす時間も大切にしながら、残された中学校生活を過ごしていきたいです。



書き初め大会

1月7日（火）、全校生徒による書き初め大会を行いました。

2学期から練習を重ねてきましたが、本番ではやや緊張しながらも、取り組みの成果を十分に発揮しようと、どの生徒も慎重に筆を運んでいました。

【 審査結果（金賞受賞者） 】

1年生	2年生	3年生
『香る梅花』	『初春令月』	『越中万葉』
村田 颯月(1組) 有岡 駿(3組) 加治 凜香(5組) 松嶋 花奈(6組) 村木 碧(6組) 瀧本 麗音(7組)	高野 凜夏(3組) 樋口 蒼羽(3組) 甲谷 和実(4組) 常川 琳央(4組) 石村 彩音(6組)	橘 啓介(1組) 前田美彩子(1組) 稲垣 香蓮(2組) 堺 彩葉(2組) 高畑 結乃(4組) 村木 夏実(4組)



図書を寄贈していただきました

立山製紙株式会社から、図鑑『世界の国々』（全5巻）を本校に寄贈していただきました。

少しでも多くの生徒に見てもらうために、しばらくは生徒玄関に展示していましたが、現在は図書室で手に取ることができるようになってきました。お心遣いに感謝しながら、多くの生徒が様々に活用してくれることを願っています。



